

地域・学校協議会の活動推進キャッチフレーズ

福井市 東郷小学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	1回
地域及び家庭への学校公開	21回

(2) 地域人材の活用（のべ人数）

講師・ゲストティーチャー	187人
授業ボランティア（含：低ボラ）	287人
登下校支援ボランティア	約3000人
その他（ ）	0人

(3) 特色ある活動

テーマ「ふるさと教育」

具体的活動内容

①地域の方々からの豊かな学び



広大な学校野菜園では、ボランティアの皆さんの協力で春野菜や秋野菜、大豆やへちま・さつまいも等いろいろな野菜が栽培され、各学年の学習教材として活用してきた。また、焼き芋やおでんづくり等の収穫祭を楽しんでいる。クラブ活動では、茶道・生け花、日本舞踊、手芸、手話クラブで地域の方々を講師としてお招きし、専門性を生かしたご指導のもと、子どもたちは生き生きと楽しく活動している。各学期のクラブ最終回には、講師の方を前に発表会を行っている。さらに、東郷地区行事のふれあい文化祭・ほのぼの運動会・せせらぎコンサート等にも児童が参加し発表を行った。横山を育てる会の方を講師に横山探検も低学年で行った。

②読書に親しむ子どもたちに

「読書が好きな子どもになってほしい」と14名のボランティアの方にご協力をいただいている。低学年図書室では、毎週3回（月・火・木）、ボランティアの方々による図書の貸し出しが行われており、本を借りる子どもたちの列ができています。また、朝の読書タイムでは、毎週火曜日に読み聞かせが開かれています。8月と11月には、子どもたちがグループごとに聞きたいお話を選び会場をめぐる特別読み聞かせ会が開催された。どの子どもお話の世界に夢中になり、読み手の方を食い入るように見つめていた。



成果と課題

(1) 成果について

たくさんの方々に教育活動に関わっていただいたおかげで子どもたちの体験が広がり、ふるさと東郷への関心と愛着が深まってきている。また、地域の人々とのふれあいを通して、感謝の心や尊敬の念が育まれてきている。

(2) 課題および次年度に向けて

3年目になる「ノーテレビ・ノーゲームデー」や教職員の「足羽一中校区合同研修会」は好評であった。今後も家庭・地域と学校が一体となって取り組む活動を工夫したい。